

(一財)長野県バレーボール協会 理事会・評議員会・加盟団体代表委員総会

第96・97回理事会・第16・17回評議員会 第25回加盟団体代表委員総会開催

【県総務委員長 赤間善浩】

令和4年度の事業報告及び決算報告を審議する理事会・評議員会が、令和5年6月10日(土)、塩尻市市民交流センターにおいて開催されました。冒頭、船木会長から「現在、ネーションズリーグが開催中、9月にはワールドカップバレーが開催される。今年は、バレーボールが多くのメディアに取り上げられ注目される。長野県バレーボールも5年後の国民スポーツ大会を目標に、力強く前進させていく。皆さんと力を合わせ、取り組んでいきたい。」との挨拶がありました。

事業報告においては、実施事業への新型コロナウイルス感染症の影響や、特に一般女子や9人制チームの

減少傾向に歯止めが掛からないことなどが報告されましたが、新たに競技人口拡大事業として、千曲市で開催した第1回OB・OG交流大会には、3部門合計で27チーム、300人余りが参加し、その盛況ぶりが報告されるなど明るい話題も提供されました。

決算報告については、単年度で100万円余りの支出超過と正味財産の減少が報告され、赤字体質返上に向け、更なる努力が必要であることを再確認しました。

また、県ヤングクラブ連盟設立準備委員選任について提案があり、村上専務理事を委員長に、各地区の担当委員が選出され、実質的な連盟設立に向けて動き出しました。

報告事項では、倫理委員会よりコンプライアンス事案と本会としての対応について、特に時間を割いて丁寧な報告がされ、改めてスポハラ撲滅を誓い合いました。

また、理事・監事・評議員の改選について審議され、新たに理事24名、監事2名、評議員7名が選出され、新体制がスタートしました。退任されました皆様には大変お疲れ様でした。これまでのご尽力に感謝申し上げます。

翌11日(日)には加盟団体代表委員総会を開催し、理事会、評議員会の内容について報告を行いました。



【令和4年度 事業概況報告】

ロシアのウクライナ侵攻や円安などの影響を受けた記録的な物価上昇の中ではありますが、新型コロナウイルスの第5類移行と例年になく早い桜の開花も相まって、明るく活気に満ちた雰囲気の中で令和5年度がスタートしています。

3年振りに栃木県で開催された国体では、少年男女の6人制とビーチバレーの4種別が出場、少年男子が見事4位入賞を果たしましたが、女子はまたもやベスト8の壁に阻まれました。また、ビーチは男女ともに初戦敗退の結果となり、抜本的な強化策の見直しが必要です。

コロナ禍で競技人口減少に拍車がかかっている状況の中、テコ入れ策として開催したOB・OG交流大会では男子・女子・ミックス部門で計27チームが参加し盛況となりましたが、令和5年度でのクラブチーム増加繋がったと思われ、一般部門の普及活動の足掛か

りとなりました。今後は激減している9人制と高校女子へのテコ入れが急務と考えます。

中学部活の地域移行については、年度後半に県下各地で地域クラブ結成への動きが活発となり、令和5年度中体連主催大会の参加については11クラブが認可となりました。今後、これら地域クラブを取りまとめる団体の設立が急務となりますが、ここ数年の過渡期においては中体連主催大会との棲み分けが大きな課題となります。協会サイドと現場指導者・顧問などが、改めて今回の部活改革の趣旨を理解し、競技者目線に立ち返って協調していくことが肝心かと思えます。

2028国スポ・全障スポ大会に向け、当該世代の選手が中学1年生となるのを前にJOC強化U13の創設など、一貫指導体制構築に向け具体的な動きスタートしました。また審判員など競技役員養成手段について

も検討が進んでいます。知的障がい者チームの立ち上げと強化については、パラバレー委員会が体験会の実施と練習会をスタートさせましたが、今後本格的強化



に向けた指導体制の充実と強化費の捻出が課題となっています。

Vリーグにおいては、県関係4チームのホームゲームが延べ36日50試合実施されました。改めて関係者・関係地区協会のご協力に感謝しますと共に、今後もVチームの存在が県下バレー界の更なる発展に繋がるよう、連携をより深めて行きたいと思いをします。

財務体質改善については、Web会議の導入など経費削減に努める一方で、物販により約30万円の収益となりましたが、全体では令和4年度も100万円を超える赤字となっており、抜本的な財務改善に向けては更なる工夫が必要です。

最後に3月のWBCの活況、昨今のBリーグの隆盛を目の当たりにして、バレー界も一体となって巻き返しに転じなければならないと強く感じています。会員の皆様には、今後とも絶大なるご協力をお願い致しまして、事業概況報告とさせていただきます。

【令和5・6年度 役員】

代表理事	会長	船木 正也
業務執行理事	副会長	小平 富久
業務執行理事	副会長	竹村 昭浩 (新任)
業務執行理事	副会長	竹淵 光雄
業務執行理事	副会長	村上 里志
専務理事		村上 里志 (兼務)
常務理事		竹内 護
常務理事		青木 高志
常務理事		近藤 力夫 (新任)
常務理事		田原 茂
理事		坂田 秀男

(2028 国スポ・財務改善・競技企画担当)

理事	総務委員長	赤間 善浩
理事	競技委員長	山崎 智 (新任)
理事	審判委員長	北原 良太 (新任)
理事	指導普及委員長	城倉 淳
		(ジュニアクラブPrj. リーダー兼務)
理事	強化委員長	鏡味 照明
理事	パラバレー委員長	吉川 豊

理事 (実業団連盟)	島津 鉄男
理事 (クラブ連盟)	桑原 康秀
理事 (高校体育連盟)	中澤 健祥
理事 (中学校体育連盟)	牛田 佳伸
理事 (小学生連盟)	西澤 悦郎
理事 (ソフト連盟)	篠原 初男
理事 (ビーチ連盟)	三島 英徳
理事 (大学連盟)	野口 京子

監事	鈴木 正弘
監事	脇坂 清志

評議員	山崎 健生 (新任)
評議員	饗場 良仁
評議員	中村 郁 (新任)
評議員	松倉 健斗 (新任)
評議員	塚平 弘和 (新任)
評議員	村上 公彦 (新任)
評議員	新井 清人 (新任)

令和5年度 特別国民体育大会(成年の部)長野県予選会

女子はルートインホテルズ Brilliant Aries 男子は長野☆ GaRons が優勝

6月11日(日)、標記予選会が、小諸市総合体育館において開催されました。

女子は、ルートインホテルズ Brilliant Aries と飯山市体協の2チームで代表の座を争いました。第1セット、序盤からルートインペースで。オポジット村山の強烈なスパイクとサービスエースで大きくリードしました。追う飯山市体協もレフト鈴木木の攻撃で粘りを見せましたが、終始圧倒したルートインが12

【佐久平協会理事長 宮沢智昭】

点に抑えて第1セットを先取しました。第2セットも序盤からルートインペース。レフト平原、オポジット村山の強烈なスパイクでリードを奪いました。飯山市体協も両エースの矢野、鈴木が意地のスパイクで反撃しましたが、ゲームを支配したルートインがこのセットも25-13で奪い、セットカウント2-0で勝利しました。これでルートインは、コロナ禍による中止年を除いて、5年連続5回目の優勝となりました。

一方、9チームが参加した男子決勝は、長野☆GaRons と飯山市体協の対戦。3年連続して同一カードとなりました。

第1セットは序盤から一進一退の攻防。長野☆GaRons がリードするも、飯山市体協はオポジット小林の強烈なサーブと栗木のスパイクですぐさま追いつくという展開でした。終盤、長野☆GaRons は、セッター高井のサーブで連続ポイントを奪い、25-22 で第1セットを先取しました。第2セットも、飯山市体協が小林のサービスエースでリードすれば、長野☆GaRons はキャプテン福池のキレのあるスパイクで応戦する

というシーソーゲームでしたが、最後は飯山市体協がセンター森崎と柳生の連続ブロックポイントで粘る長野☆GaRons を突き放し、デュースにもつれ込んだ第2セットを奪い返しました。勝負の第3セット。中盤抜け出したのは長野☆GaRons。センター斉藤のクイックとブロックで 14-10 とリードしました。飯山市体協も栗木のスパイクで食い下がりましたが、最後は長野☆GaRons が粘る飯山市体協を 19 点で振り切って、セットカウント 2-1 で2年連続の優勝を飾りました。



↑ 男子優勝 長野☆GaRons



↑ 女子優勝 Brilliant Aries

令和5年度長野県高等学校総合体育大会バレーボール競技大会

共にフルセットを制した男子:松本国際 女子:都市大塩尻がインターハイへ

第76回全国高等学校総合体育大会 長野県予選会となる標記大会が、岡谷市総合体育館（スワンドーム）を中心に行われました。1日目に1回戦、2日目に2回戦と準々決勝、3日目に準決勝・決勝及び3位決定戦という日程で、6月3日（土）から5日（月）にかけての開催でした。

【県高体連専門委員長 中澤健祥】

男子決勝は、昨年度新人戦の優勝の松本国際高校（以下「松本国際」）と王者奪還を狙う岡谷工業高校（以下「岡谷工」）の対戦となりました。

第1セット、松本国際のエースを中心とした高速コンビ攻撃と岡谷工業のクイックを中心とした多彩な攻撃が拮抗し、20点まで両者一步も譲らずの展開でした。しかし、決定力に優る松本国際が、エースにトスを集めてそのまま勢いに乗り、粘り強く得点を重ねて 25-22 でセットを先取しました。続く第2セット、序盤にミスが連続した松本国際に対し、岡谷工業はチームカラーであるキャプテンを中心とした粘り強い守備からの攻撃で松本国際を圧倒。25-15 でフルセットに持ち込みました。第3セット序盤は、両者譲らない展開でしたが、岡谷工業が2セット目の勢いで正確なレシーブから攻撃を組み立てて攻め続け、常に2点リードする展開で中盤まで進みました。それに対して追う松本国際は、連続ブロックをきっかけに息を吹き返して 20-18 と逆転に成功しました。これで優位に立った松本国際は一気に連続得点を重ね、最後は岡谷工業の生命線のクイックがエンドラインを割って 25-20 で松本国際が勝利。2年連続 11 回目の優勝を果たしました。



↑ 松本国際—岡谷工

女子は、東京都市大学塩尻高校（以下「都市大」）と松商学園高校（以下「松商」）の対戦となりました。第1セットは、序盤から都市大の速い展開からの攻撃が決まって5-1とリードし、常に優位に試合を進めていくかと思われましたが、対する松商も粘り強くレシーブからブロックアウトなどで得点を重ねて追い付き、松商リードで13点の給水タイムを迎えました。途中、都市大に20-16と逆転を許してリードされましたが、センター攻撃や両サイドのブロックアウトなどで終盤に追いつくと、都市大のミスを誘い、25-23で松商が先取しました。第2セットは、都市大が第1セット同様の展開で序盤リードを広げましたが、松商はレシーブからリズムを作り、パワフルな攻撃でポイントを重ねて再び松商リードで給水タイムを迎えました。その後も一進一退の攻防が続きましたが、終盤になると都市大のキャプテンによるツーアタックをきっかけに両サイドからのスパイクが連続して決まり、一歩抜け出しました。そのリードを守り抜いた都市大が25-22で取り返し、フルセットに持ち込みました。第3セットは、息を吹替えした都市大が連続してスパイクによる得点を重ね、流れは一気に都市大へ。松商もタイムアウト等で流れを切ろうとしましたが、都市大の両サイドの攻撃にブロックが追いつかず、一気にリード



↑都市大—松商

を広げられてしまいました。最後はブロックが決まって25-14で都市大が連取。3年連続9回目の優勝を決めました。

この結果、男子優勝の松本国際高校が北海道旭川市、女子優勝の都市大塩尻高校が北海道釧路市・釧路町で行われる全国高等学校総合体育大会への出場権を得ました。又、各上位4チーム（決勝で対戦した男女各2校に加えて男子：松商学園高校・長野日大高校、女子：長野商業高校・東海大諏訪高校）が、6月16日（金）～18日（日）に富山県で行われる北信越大会への出場権を得ました。

令和5年度 北信越高等学校体育大会(第59回北信越高等学校バレーボール選手権大会)

男子は県勢同士の決勝を松本国際が制する 女子の都市大塩尻は準優勝に終わる

標記大会は今年度、富山県富山市、富山市総合体育館・富山県総合体育センターにて、6月16日（金）に代表者会議・開会式、17日（土）・18日（日）に試合という日程で開催されました。本県からは令和5年度長野県高等学校総合体育大会を勝ち抜いた男女各4校が出場しました。

男子は、長野日大高校と松商学園高校が2回戦敗退という結果でした。残る県総体優勝の松本国際高校（以下：松本国際）と準優勝の岡谷工業高校（以下：岡工）は、決勝まで順調に勝ち上がり、長野県勢同士の決勝戦となりました。



↑男子優勝 松本国際高校

【県高体連専門部委員長 中澤健祥】

第1セットは序盤で流れをつかんだ岡工が、硬さの見られる松本国際を寄せ付けず一方的な展開で先取しました。続く第2セット、松本国際のエース徳留を中心とした高速コンビバレー、岡工のセッター竹松を中心とした精度の高いバレー、両者の持ち味を出した一進一退の試合展開となりましたが、松本国際が25-23で取り返ししました。セットカウント1-1で迎えた第3セット、終盤まで一進一退の好ゲームとなりましたが、松本国際が25-22で勝利し、2大会連続11回目の優勝を果たしました。

女子は、長野商業高校が1回戦敗退、東海大諏訪高校が2回戦敗退、松商学園高校は準々決勝で敗れてベスト8という結果でした。残る県総体優勝の東京都市大学塩尻高校（以下：都市大塩尻）は安定感のある守りからのコンビバレーで決勝戦まで危なげなく駒を進めました。福井工大福井との決勝戦では、北信越新人の雪辱に燃える福井工大福井が好レシーブから効果的に得点を重ね、リードを奪う展開となりました。都市大塩尻も中盤粘りを見せましたが、20-25、16-25で敗れて準優勝という結果となりました。

今大会は、新型コロナウイルス感染症が5類となり、開閉会式は縮小されましたが、それ以外は従前の形にできる限り戻しての開催となりました。また、保護者、一般の応援も無制限で入場が許可され、各チームの応援が会場に響き渡って活気のある大会となりました。



↑ 男子準優勝 岡谷工業高校



↑ 女子準優勝 東京都市大学塩尻高校

日本スポーツマスターズ 2023 バレーボール競技 第23回長野県予選会 第22回全国社会人東ブロック男女優勝大会 長野県予選会

共に4年ぶりの開催で男子のみの試合となる

【中高飯水協会理事長 小林尚人】

6月18日（日）、標記大会が飯山市民体育館で開催されました。

スポーツマスターズの男子は「大町」と「OKAYA A.」の2チームが出場し、2対0で「OKAYA A.」が3大会連続の優勝を果たしました。女子は「TMVC」1チームのみの申込みでしたので、試合はありませんでした。

社会人東ブロックの男子は「V9 NAGANO」・「日立ASTEMO東御」・「丸子クラブ」の3チームによる総当たり戦が行われました。優勝は「日立AS

TEMO東御」（2勝）、準優勝「V9 NAGANO」（1勝1敗）、3位「丸子クラブ」（2敗）という結果でした。尚、女子の申込みはありませんでした。

共に4年ぶりの大会開催となりましたが、9人制の醍醐味であるラリーの応酬が続いて、会場は大いに盛り上がりました。

参加チーム関係者、大会役員の皆様、ご協力ありがとうございました。全国大会に進出されるチームのご健闘をお祈りしております。



↑ マスターズ 男子優勝 OKAYA.



↑ 社会人東ブロック 男子優勝 日立ASTEMO 東御

第22回全日本ビーチバレージャパン ジュニア男子選手権大会 長野県予選会 '23マドンナカップin伊予市 ビーチバレージャパン 女子ジュニア選手権大会 長野県予選会

男子は東海大諏訪ペアが競り勝ち 女子は松商学園同士の決勝となる

【県ビーチ連盟理事長 三島英徳】

標記大会を6月25日（日）、駒ヶ根市森と水のアウトドア体験広場（ビーチバレーコート）で開催しました。8チームが参加した男子の決勝戦は、トーナメントをワンサイドゲームで勝ち上がって来た長野工業高校

[松本・松本ペア]と、苦戦を何とか凌いで勝ち上がった東海大諏訪高校[栗山・竹内ペア]の対戦となりました。試合序盤は長野工業のリードで終盤に入りましたが、東海大諏訪がようやく20点過ぎに追いつき、シー

ソーゲームの展開となりました。最終盤、開き直って思い切りの良いプレーが出来た東海大諏訪が 25 点から一気に勝負を決め、28-26 で優勝を勝ち取りました。



一方の女子は、4 チームが出場しました。決勝戦は松商学園高校同士、[伊藤・中川ペア]対[中川・高崎ペア]の対戦となりました。小柄ながらも総合力に勝る伊藤・中川ペアと、チームワークの良さを前面に戦う中川・高崎ペアの対戦は、序盤から伊藤・中川ペアのサーブ、レシーブ、切り返しが冴えて一気にワンサイドゲームとなりました。伊藤・中川ペアは最後迄集中力を切らさずに 28-16 で優勝を飾りました。松商学園は、夕方は学校近くの河川敷の芝生で毎日練習。週末は砂地での練習を行ない、短期間で驚く程上達しました。

全チーム、今回の大会での課題を克服して、7 月の国体予選会に挑んで頂きたいと思います。



Progress Plan 2023 <長野県バレーボール指導者講習会>について

毎年、強化委員会の事業として長野県バレーボール指導者育成事業が行われています。

本事業は、県内バレーボール指導者の資質向上を目指すと共に、指導者相互の連携と交流を図り、ひいては競技人口拡大と競技力の向上を狙うものです。

昨年度まで新型コロナウイルス感染症の影響で講習会等の事業を行うことができませんでした。本年度は全県で集まって行う講習等の計画を行い、実施は来年度（2024年）からとさせていただきます。日時・内容等はHP等でご紹介します。

《北信地区の方》飯島柚里香（北部中学校）

《東信地区の方》羽入田拓磨（上田第五中学校）

《中信地区の方》立花法真沙（筑摩野中学校）

《南信地区の方》松村 遥（春富中学校）

学校Tel 026-241-7980

学校Tel 0268-22-3076

学校Tel 0263-58-2071

学校Tel 0265-72-5245

また、この件に関するお問い合わせは下記にお願い致します。

（一財）長野県バレーボール協会強化委員

中村 幸博（長野市立広徳中学校）学校Tel 026-283-3855

【県強化委員 中村幸博】

当面の活動として、各地区の中学選抜チームの練習を始めとする強化活動についてサポート、各地区内での「ハンドブック」の活用を促進していきます。

なお、生徒・指導者向けに「ハンドブック」を斡旋・販売しております。内容は、中学からバレーボールを始めた初心者、小学校からの経験者、指導者、誰が読んでも、技能の向上に役立つ内容に仕上がっています。購入希望の方は、各地区責任者にご連絡ください。

6 月 試 合 結 果

☆	全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 県予選会 http://nagano-v.a.or.jp/GAMEschedule/2023siaikeka/R5.6.3-5_koko_sotai.pdf
☆	特別国民体育大会（成年の部）県予選会 http://nagano-v.a.or.jp/GAMEschedule/2023siaikeka/R5.6.11_kokutai_seinen.pdf
☆	第 59 回北信越高等学校バレーボール選手権大会 http://nagano-v.a.or.jp/GAMEschedule/2023siaikeka/R5.6.18_koko_sotai_hokusinetu.pdf
☆	第 23 回日本スポーツマスターズ 2023 バレーボール競技県予選会
☆	第 22 回全国社会人東ブロック男女優勝大会 http://nagano-v.a.or.jp/GAMEschedule/2023siaikeka/R5.6.18_masters_syakaijin.pdf
☆	第 22 回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 県予選会
☆	第 23 マドンナカップ in 伊予市ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会 県予選会 http://nagano-v.a.or.jp/GAMEschedule/2023siaikeka/R5.6.25_beach_junior_madonna.pdf
☆	第 43 回全日本バレーボール小学生大会 県予選会 http://nagano-v.a.or.jp/GAMEschedule/2023siaikeka/R5.6.25_syogakusei_all_japan_ken.pdf

7 月 スケジュール

7/2(日)	天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 県ラウンド	(安曇野市)
〃	長野県ソフトバレーボール夏季大会	(茅野市)
〃	第 34 回全日本ビーチバレー女子選手権大会 県予選会 第 37 回ビーチバレージャパン 県予選会	(駒ヶ根市)
7/7(金)～9(日)	2023 V・サマーリーグ女子 東部大会	(松本市)
7/8(土)	県ヤングクラブ連盟設立準備委員会	(松本市)
7/9(日)	令和 5 年度 第 2 回長野県 6 人制OB・OG交流大会	(千曲市)
〃	特別国民体育大会ビーチバレーボール競技会 男子 2 人制／女子 2 人制 県予選会	(駒ヶ根市)
〃	第 3 回全国中学生ビーチバレーボール 2 人制大会 県予選会	(駒ヶ根市)
7/12(水)	北信越連盟 理事長会議	(WEB)
7/15(土)～17(月・祝)	第 73 回中部日本 6 人制総合男女選手権大会	(石川県)
7/16(日)～17(月・祝)	第 53 回全日本中学校選手権大会 県予選会	(長野市)
7/22(土)～23(日)	令和 5 年度 2028 長野国民スポーツ大会 ビーチバレーボール審判役員養成事業	(駒ヶ根市)
7/28(金)～31(月)	全日本 9 人制実業団男子女子選手権大会	(愛知県)
7/29(土)～30(日)	第 36 回北信越小学生バレーボール大会	(石川県)
7/30(日)	第 13 回全国中学生ビーチバレー大会 県予選会	(駒ヶ根市)
7/30(日)	第 26 回 全国ヤングクラブ男女優勝大会 県予選会	(松本市)